

中期経営計画2030の進捗



ミッション

グリーンかつ自立可能なエネルギー・システムを構築し、重要な社会的課題を解決する

ビジョン

日本とアジアにおけるエネルギー変革のリーディング・カンパニーとなること

中期経営計画2030ハイライト

設備容量

5.0GW

累計GHG削減量

2,000万t-CO₂

EBITDA

600億円

保有事業時価

2,800億円+

追加投資額

3,400億円投資基準
エクイティIRR**10**%超

電源

追加投資領域

太陽光



蓄電池



陸上風力

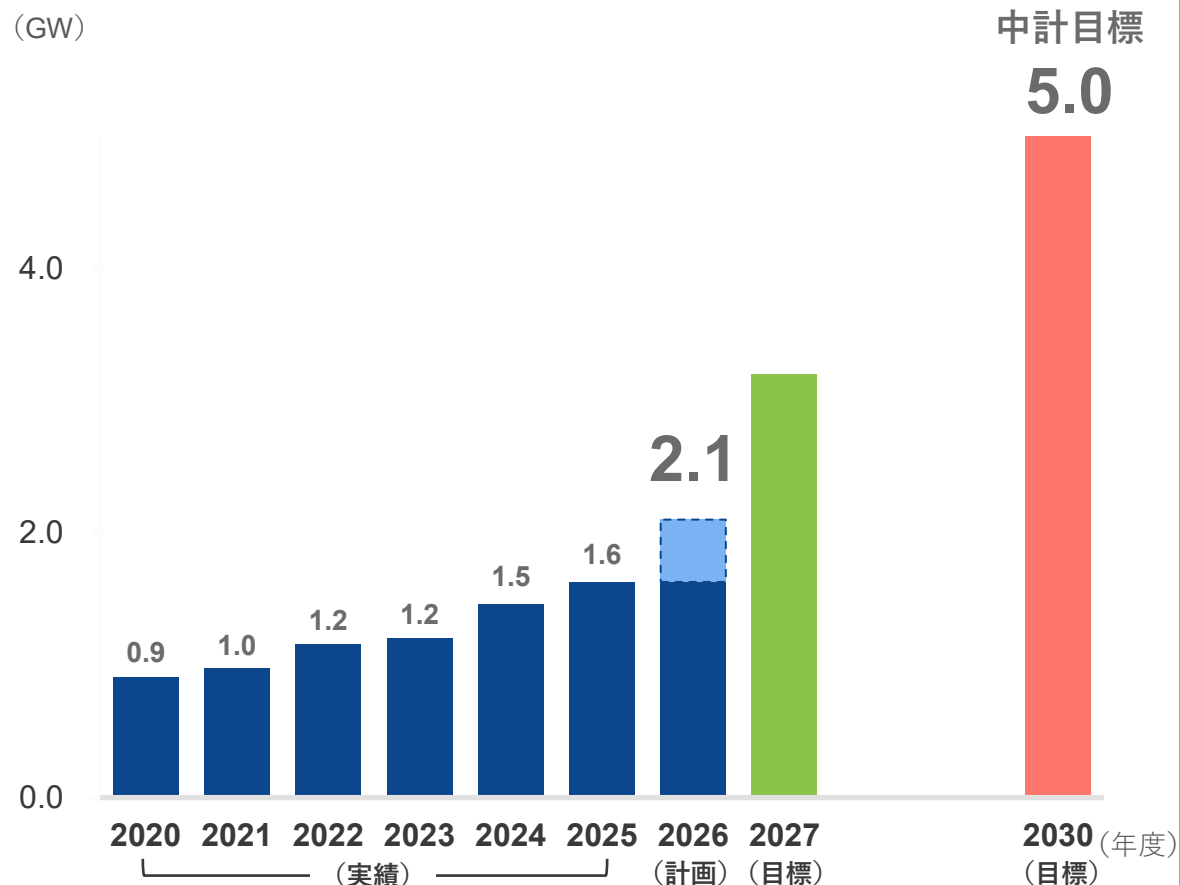


バイオマス

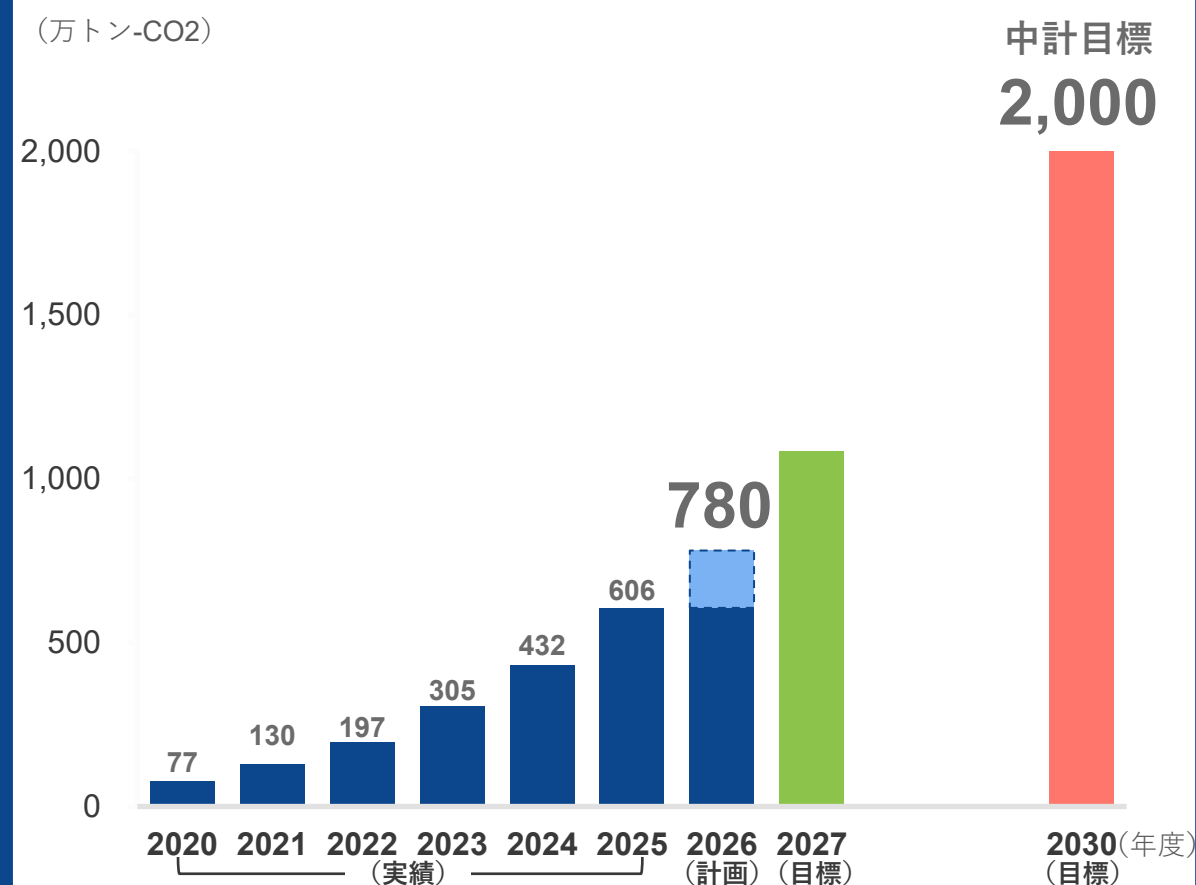


■ 運転中・建設中設備容量、累計GHG削減量に中期経営計画の2030年度目標に向け、順調に進捗

運転中・建設中の設備容量*1（GW）



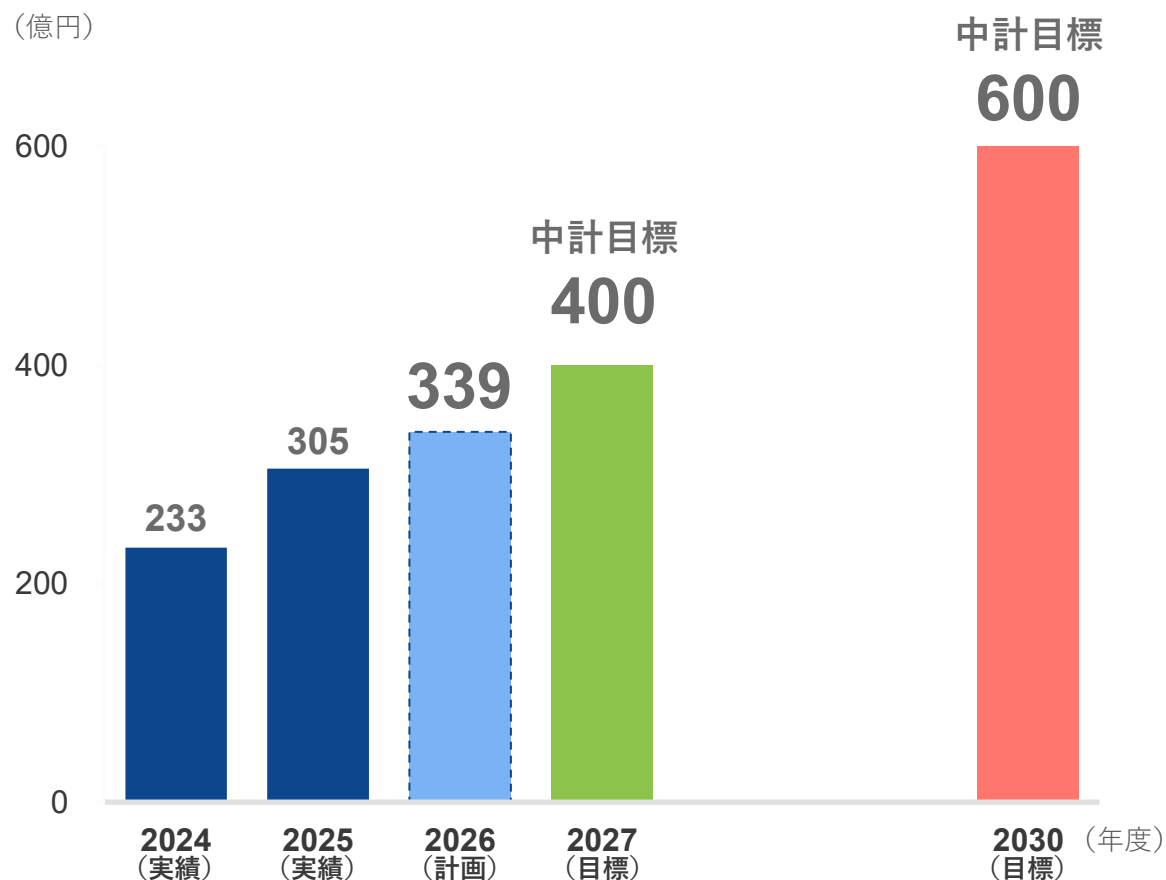
累計GHG削減量（万トン-CO2）



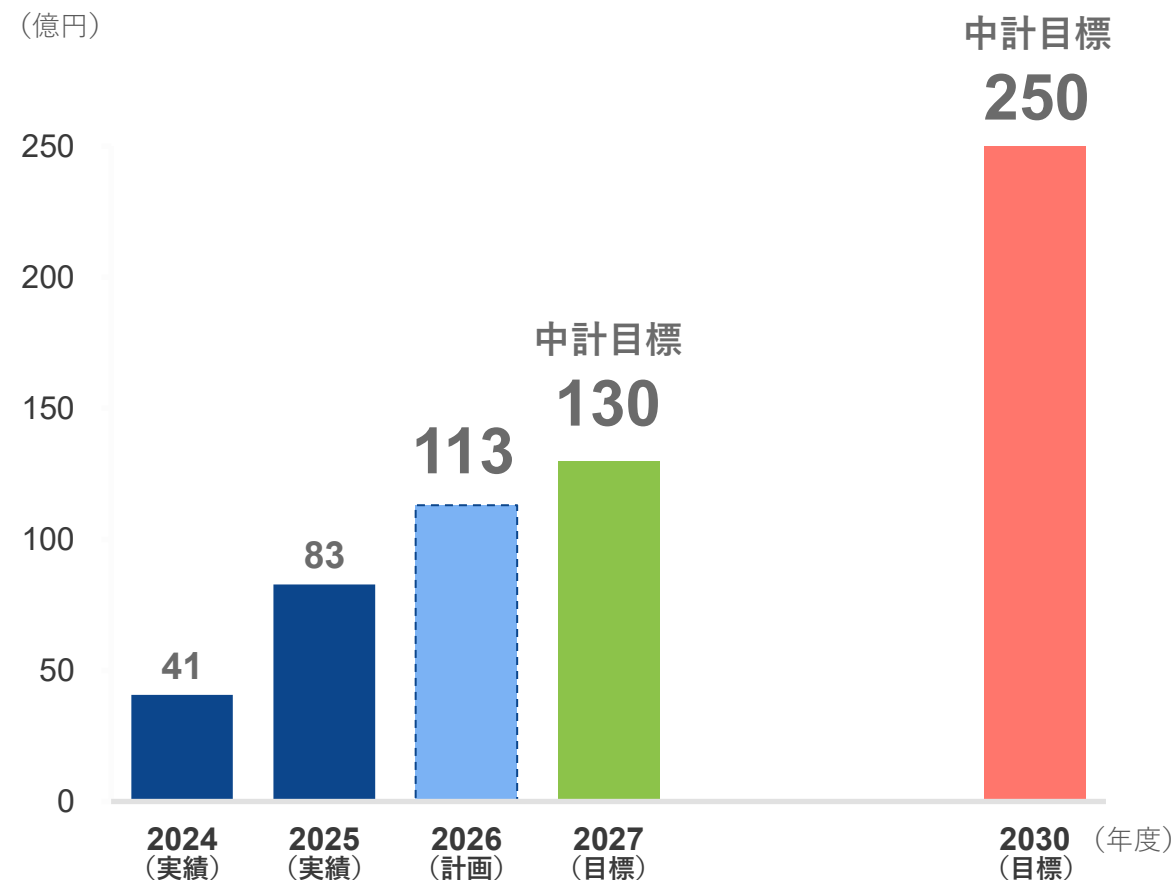
*1 グロスの設備容量

■ EBITDA・営業利益ともに2030年度目標に向け、着実に進捗

EBITDA（億円）



営業利益（億円）



■ 2030年度のEBITDA目標600億円に向けて、蓄電池の成長をドライバーに順調な進捗

		中計目標	2030年度見通し*1	進捗状況	
海外事業 + 国内事業 + 既存事業 収益拡大 開発・運営 (本社コスト含) 連結	海外事業	88億円	60~90億円	○	今期に複数FID計画で順調な進捗
	蓄電池	65億円	120~140億円	◎	開発加速により大幅な進捗
	Non-FIT太陽光	70億円	40~70億円	△	新規PPA獲得遅延、GHGプロトコル*2改定待ち + 電力価格急騰は追い風
	陸上風力	17億円	17億円	○	苓北は着実に進捗
	既存事業	400億円	400億円	○	今後、バイオマス4発電所PPA化 + 収益改善
		▲40億円	▲40億円		
	連結	600億円	590~670億円	○	中計目標に向け順調な進捗

*1 開示済みの確保済み事業及び現時点未公表パイプラインを含む。なお、Non-FIT太陽光においては未確保案件を含み、既存事業においては未実現の収益改善・拡大項目を含む *2 企業や組織が事業活動からサプライチェーン全体に至るまでの温室効果ガス排出量を算定・報告するための国際基準